



IRIS BUSINESS

インタビューや事例記事、アイリスオーヤマの新製品情報など
ビジネスにかかわる旬の情報、話題を取り上げます。

Information

2023.10
Vol.27

スポーツを進化に導く ソリューション

[SPECIAL REPORT]

Jリーグ対応のスタジアムへと生まれ変わった 地域の象徴

ハワイアンズスタジアムいわき 様(福島県)

[INTERVIEW]

高校で気付きを与え、大学で深く学ぶ
AIインタラクティブホワイトボードがその一助に

学校法人 朴沢学園 仙台大学附属明成高等学校 様(宮城県)



Webマガジンは
こちら

IRIS OHYAMA

写真：ハワイアンズスタジアムいわき 様(福島県)

01 光のある風景
「蔦沼」

02 COVER PHOTO

ハワイアンズスタジアムいわき 様（福島県）
復興に向かうまちのシンボルとして、快適なスポーツ環境に

03 SPECIAL REPORT

ハワイアンズスタジアムいわき 様（福島県）
Jリーグ対応のスタジアムへと生まれ変わった地域の象徴

05 INTERVIEW

学校法人 朴沢学園 仙台大学附属明成高等学校 様（宮城県）
高校で気付きを与え、大学で深く学ぶ
AIインタラクティブホワイトボードがその一助に

07 CASE STUDY

■コスモスアリーナふきあげ 様（埼玉県）
地域から親しまれるスポーツの場に
無線照明制御システムで「快適」と「安心」を

■オーケー株式会社 様（神奈川県）
空調制御機器の導入で大幅な省エネを実現
スーパーマーケット運営のたしかなコスト削減に

■株式会社さんばち 様（北海道）
現場の人手不足ヘルプ要請が大幅減少！
ラーメンさんばちを支える新型配膳ロボットKeenbot T8

■男前豆腐店 様（京都府）
設備や従業員の状況把握がスムーズに！ 事故の原因
究明や安全行動の分析ができる社内環境を実現

09 NEW PRODUCTS & TOPICS

■ロボットのハードとソフト全ての内製化の実現に向けて
スマイルロボティクス株式会社の全株式を取得

■2023年12月からのアルコールチェック義務化に対応！
クラウド管理サービス「ALPiT」を開始

■新たにカメラとマイクを内蔵して使いやすくなった
「教育施設向け 電子黒板」2機種を発売

■プロジェクター、人工芝、防球ネット…
インドアゴルフ施設の整備はまるごとおまかせください

■センサーで無駄な照明の点灯を減らして節電に！
明るさ・人感センサー付LED一体型ベースライトを発売

13 NEXT ERA of Business

これ以上はできないとあきらめていませんか？
節電の課題とポイントとは

14 IRIS CHITOSE News!

株式会社TBSスパークル（東京都）
部署の壁を越えた交流でさらなる組織の一体化を



青森県の十和田八幡平国立公園内にある蔦沼は、近隣の観光スポットである十和田湖や奥入瀬溪流とは異なる紅葉が楽しめる名所です。周辺には蔦沼のほか、赤沼、鏡沼など「蔦七沼」と呼ばれる沼が点在しており、6つの沼を結ぶ自然観察路では、ブナの原生林の中で野鳥のさえずりを聴きながら散歩することで、雄大な自然を満喫できます。秋になると蔦沼周囲のブナ林が一斉に色づき、燃えるような紅葉に包まれます。特に風のない早朝にはこの世とは思えないような美しい光景を味わえます。朝日を浴びて真っ赤に染まる紅葉が鏡のような蔦沼に映り込んだ様子はまさに「絶景」です。

蔦沼

【所在地】 青森県十和田市十和田八幡平国立公園内
【紅葉の見頃】 10月中旬～下旬頃

※紅葉時期は、混雑緩和・環境保全のため、事前予約制の導入及び協力金の設置等の
渋滞対策が行われています。詳細は、十和田市ホームページをご覧ください。

復興に向かうまちのシンボルとして、快適なスポーツ環境に



COVER PHOTO

ハワイアンズスタジアムいわき 様（福島県いわき市）

「ハワイアンズスタジアムいわき」様は、福島県いわき市の「21世紀の森公園」内にあるスタジアムです。1995年の開設以来、国体やラグビートップリーグの試合、地域の大会などで幅広く利用されてきました。2022年にプロラグビーやインターハイ男子サッカー競技、プロサッカーチーム「いわきFC」などの継続的な利用を見据え、Jリーグ基準を満たす高性能なフットボール専用スタジアムへの改修工事が行われました。

改修にあたり、アイリスオーヤマはメイングラウンドに調光機能付きの4基の夜間照明装置と観客席を納入。ピッチを照らすLED投光器で、Jリーグ基準をクリア

する1,500ルクス以上の明るさを確保しました。また、隣接するサブグラウンドには照明のほか、人工芝と防球ネットを、ロッカールームには施設用ロッカーを納入。サブスタンド棟のデスクやチェアなどの施設用家具も採用いただきました。

改修により、地域スポーツの拠点がより高いレベルで競技ができるスタジアムになりました。アイリスオーヤマは競技環境と観戦環境を整備することで、競技者と観客の両者がさらにスポーツに熱中できる施設づくりの一助となることを目指しました。



ハワイアンズスタジアムいわき 様

【所在地】 福島県いわき市常盤水野谷町電ケ沢308
【敷地面積】 約2.7ha
【収容人員】 6,400人
【アクセス】
自動車：
常磐自動車道 いわき中央ICより約12分
常磐自動車道 いわき湯本ICより約15分
公共交通機関：
JR常磐線 いわき駅より車で約18分
JR常磐線 湯本駅より車で約5分



SPECIAL REPORT

Jリーグ対応のスタジアムへと生まれ変わった地域の象徴

ハワイアンズスタジアムいわき 様（福島県）

地域のスポーツの拠点が
Jリーグ基準を満たした施設へ

野球場や多目的広場が集まる、いわき市のスポーツの拠点「21世紀の森公園」。多くの競技者や市民に愛されるこの場所の中核施設であり、フットボール専用スタジアム「ハワイアンズスタジアムいわき」様は、いわき市のプロサッカーチーム「いわきFC」のホームスタジアムです。1995年の開設以来、サッカーやラグビーの大会が開催されて

きた施設が、Jリーグの基準に対応するスタジアムとして改修されることになりました。

観客席＋照明の施設整備で
より高いレベルでスポーツを
体感できるスタジアムに

Jリーグ加盟チームのホームスタジアムにはいくつかの条件があり、アイリスオーヤマは主に①入場可能観客数5,000人を受け入れるための観客席の設置②ピッチ内のいず

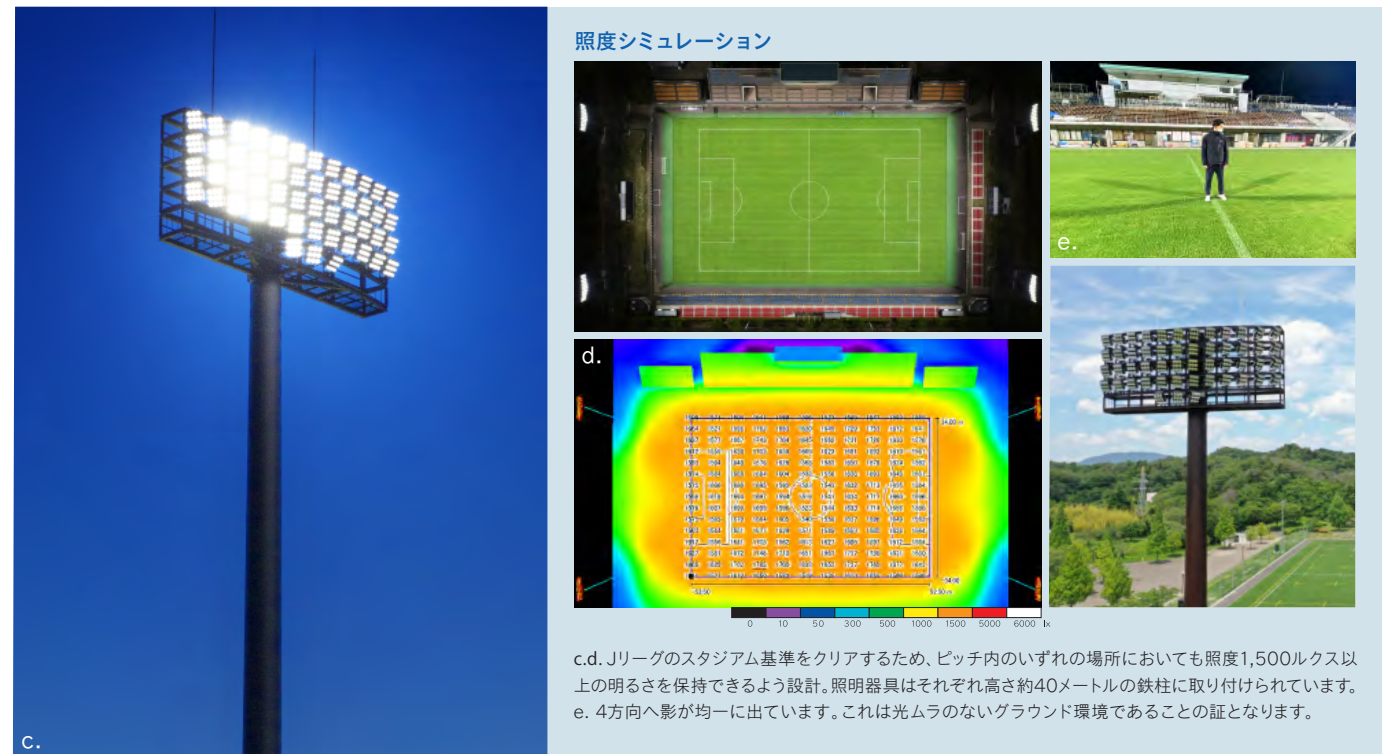
れの場所においても、照度1,500ルクス以上を保持できる照明設置に携わりました。

①については、従来の2,300席から座席を増設し、約5,000人の収容が可能になりました。この際、特に求められたのは、既存のスタジアムの構造を活かした上での観戦のしやすさです。そのため新設部分には、身体をしっかりと支える背もたれ付きの観客席を採用し、快適な観戦環境の創出に努めました。

②の照明器具については、LED投光器



a.新設部に設置したミドルバックの観客席「OMS-500シリーズ」。「いわきFC」のチームカラーに合わせた赤がスタジアム全体に映えます。今回の改修でご要望があり、ナンバリング施工も行いました。b.観客席には跳ね上げ式の観客席が採用されました。背と座のラウンド形状がフィット感を高め、集中して観戦できる座り姿勢をサポートします。



「スポーツビジョン」204台を納入しました。4方向から均一に照らすことで光のムラを防ぎ、明るさを統一。どの場所でもどの方向を向いても人物やボールをはっきりと確認できるようになり、競技者がストレスなく、高いレベルで競技に集中しやすい環境になりました。また、周辺環境にも配慮し、スタジアムからの光漏れを防ぐため、照明器具の設置角度を細かく調整。スタジアム周辺に漏れる光を50ルクス程度（街灯と同等）に抑制するなど、工夫を凝らしています。さらに、競技レベルや時間帯に合わせて照明の明るさを調節できる調光機能も利用できます。快適性を維持しながら無駄な点灯を抑えられるため節電につなげるこ

とができ、サステナブルな時代に対応するスタジアムとなりました。

サブグラウンドの改修で
施設全体の機能性がさらに向上

隣接するサブグラウンドでも改修工事が行われました。グラウンドは雨天後の影響を最小限に抑え、稼働日数を増やすために天然芝から人工芝に張り替えました。人工芝は高い耐久性能と起立性によりメンテナンスの頻度と費用を抑制することができます。LED照明は一般的な運動競技に必要な200ルクスを確保するため、狭角のLED投光器を設置。グラウンド中央部を

満足のいく明るさで照らし、幅広い競技に対応できるようになりました。

トータルソリューションで
スポーツの発展とまちの復興を

観客席やLED照明、施設家具などを納入することで「競技する」環境と「観る」環境双方のレベルアップを図ることができました。さらに、ハイレベルな競技が可能なプロスポーツの拠点および地域に寄り添うスポーツ施設を実現しました。今後も製品の設計・製造から施工までを行うトータルソリューションにより、環境整備や省エネ、振興など、スポーツの発展に貢献してまいります。



サブグラウンドの人工芝「SX400ターフ」。芝に厚みを持たせた高耐久性と起立性が特長で、メンテナンス工程を低減します。また、人工芝は同県にあるアイリスプロダクト南相馬工場で生産されました。工場は東日本大震災および原発事故により深刻な被害を受けた福島県浜通りにおける産業振興と雇用の創出を目指し、2022年から稼働を開始しています。

高校で気付きを与え、大学で深く学ぶ AIインタラクティブホワイトボードがその一助に

学校法人 朴沢学園 仙台大学附属明成高等学校 様（宮城県）



仙台大学附属明成高等学校（以下、明成高校）は体育系の総合大学である仙台大学の附属高校で、スポーツ科学とデータサイエンスを融合した教育に力を入れています。創立140周年を機に新校舎、新体育館の建て替えを実施。ICT教育に対応するために通信環境を整備したほか、仙台大学のサテライト・キャンパスを整備し、より大学との連携を強化しました。

今回、合計8台導入した「AIインタラクティブホワイトボード」（以下、IWB）をどのように活用し、どのような可能性を感じているのかを伺いました。



【お話を伺った方】（左から順に）

学校法人 朴沢学園
常務理事 佐野 仁 様

仙台大学 川平アスレティックトレーニングルーム
GM 白坂 広子 様

仙台大学 スポーツ情報マスメディア学科
新助手 吉村 広樹 様

学校法人 朴沢学園 法人事務局
企画室 板橋 幸一 様

高校生の時から 仙台大学ならではの スポーツ科学×データサイエンスに 触れる機会を

—明成高校の特色について教えてください。

佐野様 明成高校・仙台大学を運営する学校法人 朴沢学園の建学の精神は「実学と創意工夫」です。明成高校は4つの科があり、普通科以外、実学というテーマに沿っています。特にデータサイエンス×スポーツ科学の勉強ができる「スポーツ創志科」は、姉妹校の仙台大学と高大合わせて7年の一貫教育が行えるのが強み。仙台大学の教員たちにも協力してもらい、高校に通いながら大学で学ぶような専門的な知識、技術に触れられる機会を増やしていきたいと考えています。

—IWBはどのような活用をされていますか？

白坂様 IWBを使った授業は5月20日から開始するのですが*、現在2つの授業での活用を予定しています。

1つ目はスポーツ科学の授業です。IWBを体組成測定器とさまざまなトレーニング機器がある健康増進研究実践室（プラクティカルラボ）のカメラとつなぐことで、生徒たちは運動者の様子リアルタイムで数値化された運動時の呼吸や筋肉の様子を別室で見ることが可能になります。この授業は大学レベルの専門的な学びを高校生たちに体験してもらうことが目的の1つ。まずは高校生たちにはスポーツ学科に興味を持ってもらう入口になってもらえたらと考えています。

吉村様 もう1つ計画している授業が「スポーツ情報戦略」です。スポーツを映像やデータを用いて戦術の分析をしたり、戦法を考えたりするというものでIWBがとても重宝すると考えています。

当高校では「Hudl Focus」というバスケットボールなどに特化した自動撮影のAIカメラを新体育館に2台導入し、IWBと映像をつないでいます。

リアルタイムのボールトラッキングと映像が見られるのはもちろんですが、例えば

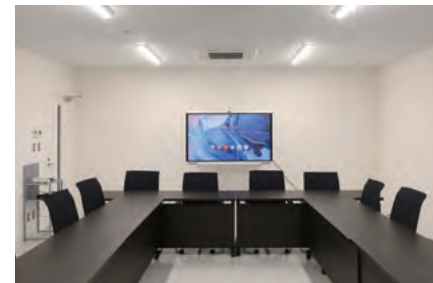


健康増進研究実践室と中継をつなぎ、運動中の姿や呼吸・筋肉の様子を別室からリアルタイムに見ることができる。



「Hudl Focus」で撮影した映像を見ながら試合を分析。IWBは電子ペンで書き込みができるので、具体的な戦略を考える場面でも活用できる。

シュートが入った時には該当するボタンを押して、どこからシュートを放ったのかというのを記録していけば、どのエリアからシュートが何本成功したのかといったデータを数値として確認できます。それを実際に体育館でプレーする生徒と、同時並行でデータ分析するクラスを分けて授業を行う計画です。その際にIWBに映像を映して授業を行うことで、わかりやすさは格段にアップし、理解度もぐっと深まると思います。



教員の手間をなくし、 授業を効率化する結果、 生徒たちにも大きなメリットが

—IWBを導入したきっかけを教えてください。

佐野様 新校舎建設にあたり、最初はIWBの導入は予定していませんでした。た

だ、ホワイトボードのように手書きができ、PCやタブレットとワイヤレスでミラーリング共有可能、そしてオンライン会議アプリに対応できるIWBという製品があると知り、導入を検討しました。

決め手となったのは板書といった教員たちの手間が格段に減ると考えたこと。効率的な教育が実現すれば、生徒たちにとっても有益ですし、最新機器を使える環境が当たり前になれば積極的に授業にも活用してもらえるだろう、と考えました。IWBは別の教室などに移動させることができるというのも大きなメリットですよね。

現場で学ぶことが多い実用学も 教育のICT化で世界は もっと広く、深く

—授業以外での活用方法を検討されていたら教えていただけますか？

白坂様 大学本校にいる先生や生徒と明成高校の生徒たちをつなぐという使い方は現実的に考えられると思います。国際交流をしている大学もハワイ大学をはじめ世界各国に点在しているので、そういった大学とIWBのオンライン会議アプリを活用して直接つながることも比較的容易にできそ

うですね。

佐野様 今後は仙台大学の公開講座をサテライト・キャンパスで行う予定です。公開講座受講の対象者は地域の方など、幅広い方々を想定しています。そういった意味でも地域連携の中でのIWBの活用は考えられますね。

—最後に今後の展望などがあればお聞かせください。

佐野様 これから教員同士でIWBの活用事例をシェアして、より便利に使用していくシーンを増やしていけたらと考えています。また、IWBがあることで広がる可能性はきっとまだあると思いますので、これから他の学科の授業にも活用していきたいです。技術の進歩が著しい今、とにかく手元にある便利な機器をどんどん使っていくこと。そして、その変化に学校側も対応していくことが求められると思います。



仙台大学附属明成高等学校



宮城県最古の歴史を持つ学校。2020年より体育大学である仙台大学の附属高校になり、高大7年の一貫教育で新しい時代に必要資質・能力を育成する教育を目指しています。

AIインタラクティブホワイトボード



カメラ・マイク・スピーカー内蔵でオンラインでの意思伝達を快適にする高機能電子黒板です。

製品Webページはこちら



CASE STUDY

お客様事例

地域から親しまれるスポーツの場に 無線照明制御システムで「快適」と「安心」を

ライティング

コスモスアリーナふきあげ 様

〔所在地〕 埼玉県

多くの鴻巣市民から親しまれるコスモスアリーナふきあげ 様は、体育館のさまざまな利用シーンに対応するため、照明の明るさや点灯箇所を変更できる無線制御システム「ライコネックス」を導入しました。スポーツを楽しめる環境と節電を見据え、使用エリアのみ点灯したり、手元のタブレットで照明のON/OFFをすぐに操作したりと、多様なニーズに応えられるようになりました。災害時に避難所として開放する際には、夜間に最低限の明るさで照らせるようにあらかじめ設定できるなど、有事にも地域の拠点となる施設を目指しています。

■主な納入器具

- ・高天井用LED照明HX-R
- ・高天井用LEDダウンライト(ともにライコネックス対応)



空調制御機器の導入で大幅な省エネを実現 スーパーマーケット運営のたしかなコスト削減に

エアソリューション

オーケー株式会社 様

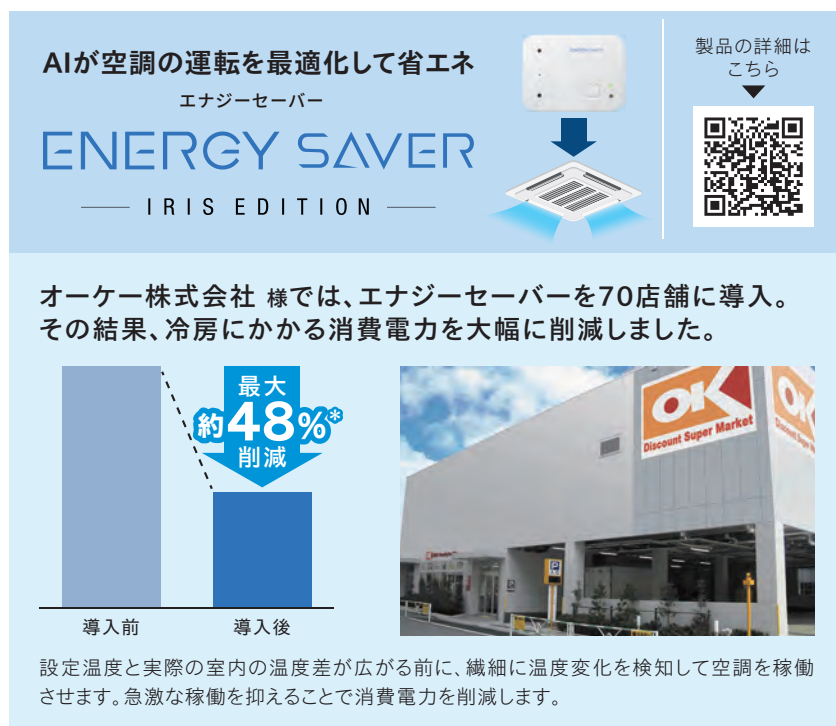
〔所在地〕 神奈川県

関東を中心にディスカウントスーパーマーケットなどを展開するオーケー株式会社 様が、空調の節電に効果がある「エナジーセーバー」を70店舗に導入されました。エナジーセーバーはAIが空調の運転を制御・最適な稼働を促すことで節電するというもの。各店舗での実証試験データをもとにした検証結果から、空調の消費電力を最大約48%*、空調にかかる年間の使用電気料金も大幅に削減できることに魅力を感じていただいています。デマンド値の抑制にもつながり、空調設備にかかる経費削減が、経営方針『高品質・Everyday Low Price』提供の一助となっています。

■主な納入器具

- ・エナジーセーバー

*空調のみの電力を電力計にて測定。エナジーセーバーON/OFFの値を比較した結果。



現場の人手不足ヘルプ要請が大幅減少！ ラーメンさんぱちを支える新型配膳ロボットKeenbot T8

ロボティクス

株式会社さんぱち 様

〔所在地〕 北海道

北海道を中心に40店舗を超える「ラーメンさんぱち」をチェーン展開する株式会社さんぱち様に配膳・運搬ロボット「Keenbot T8」を導入いただきました。店舗ではコロナ収束後もスタッフの人手不足が続き、配膳や下げ膳に時間を取られてお客さまをお待たせしてしまうという課題がありました。トライアルを経て配膳ロボットの便利さを実感し、フロア環境に最適な最新機種Keenbot T8を正式に導入。Keenbot T8が0.5人分の安定した労働力で配膳を担当することで、スタッフは調理に取り掛かることができ、身体的な負荷も軽減されました。

■主な納入器具

- ・配膳・運搬ロボット Keenbot T8
- アイリスエディション

※「Keenbot」の名称、ロゴはKEENON Robotics社の登録商標です。



設備や従業員の状況把握がスムーズに！ 事故の原因究明や安全行動の分析ができる社内環境を実現

AIカメラ

男前豆腐店 様

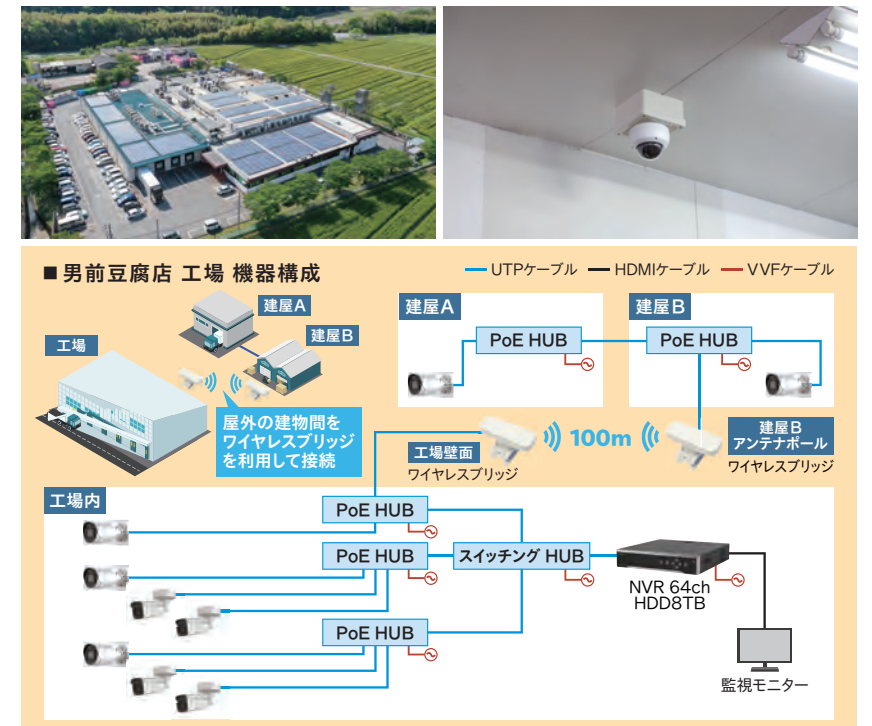
〔所在地〕 京都府南丹市

「本物の男前は あなたを裏切ったりしない」を社訓とし、豆腐の製造・販売を行っている男前豆腐店株式会社 様は、製造工場にセキュリティカメラを導入しました。設備や従業員に異変があった場合、その原因の確認や把握が容易になり、さらに従業員の安全行動の分析もしやすくなったことで、より良い社内環境を実現されました。

事故やトラブルなどの再発防止策を講じるだけでなく、商品の在庫管理や製造ラインの異物混入対策、安全衛生面の管理、来訪者の管理の強化にもつながりました。

■主な納入器具

- ・セキュリティカメラ
- ・ワイヤレスブリッジ
- ・ネットワークビデオレコーダー



※建物のイラストはイメージです。

NEW
TOPIC

ロボットのハードとソフト全ての内製化の実現に向けて スマイルロボティクス株式会社の全株式を取得



ロボットのOS開発を行う 株式会社シンクロボ

アイリスグループは、スマイルロボティクス株式会社の全株式を取得し、同社がアイリスグループの傘下に入りました。なお、2023年8月1日から新社名は「株式会社シンクロボ」となります。

当社は、2020年11月よりロボティクス事業に参入し、ソフトバンクロボティクス株式会社と協力して「アイリスエ디션シリーズ」を販売しています。スマイルロボティクス社は、東京大学情報システム工学研究室出身のロボットエンジニアが2019年に創業したロボット開発のスタートアップ企業です。設立以来「アーム付き配膳・下げ膳ロボット」や「分離合体式 棚搬送ロボット」などのサービス・ロボット開発を行ってきました。

スマイルロボティクス社が得意とする「ロボット開発力」と当社が強みとする「企画・量産・販売力」が一緒になることで、企画・開発から製造・保守まで一気通貫で実現できます。これにより、「物流2024年問題」という課題を解決する仕分け・搬送ロボットや、「2025年問題」による人手不足を解消する多様な分野でのロボットなど、事業を拡大できる体制が整います。今後は、複数のロボットを制御する独自のシステムを開発することで、導入企業が総合的な付加価値を享受できる事業の展開を目指します。

株式会社シンクロボの詳細はこちらからご覧いただけます ▶



〈社名由来〉

「Synchro」と「robot」を組み合わせた造語です。ロボットと人間が相互作用しながら発展することを目指し、さらに、シンクには「think」という意味も込められています。



■会社概要

【会社名】 株式会社シンクロボ (Synchrobo Inc.)
 【設立】 2019年6月
 【本社所在地】 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目3-1
 日本生命浜松町クレアタワー19階
 【代表者】 代表取締役社長 小倉 崇
 【事業内容】 ロボットの開発

NEW
TOPIC

2023年12月からのアルコールチェック義務化に対応！ クラウド管理サービス「ALPiT」を開始

初期費用や買い替えが不要でかんたん導入！ 飲酒運転防止の徹底強化に

2023年12月より営業車など白ナンバーの社用車もアルコール検知器を用いた検知と記録保存の義務化が予定されています。^{*2} こうした制度改正を受け、アイリスオーヤマでは、6月よりアルコールチェック クラウド管理サービス「ALPiT (アルピット)」を開始しました。月額980円^{*1}で利用できるサービスとなっており、アルコール検知器で測定したデータをクラウドで一元管理できます。月額費用には、検知器代及び新しい検知器の交換費用、クラウドサービス利用料も含まれるため、初期費用や買い替えが不要ですぐに導入可能です。また日々の検知結果の記録は、専用アプリを通してクラウド上に保存、さらに検知時の顔写真も記録することで不正を防止し、サービスを安心してご利用いただけます。

今回のアルコール検知器義務化は、企業のリスクマネジメントをさらに強化するきっかけとなります。アイリスオーヤマでは「ALPiT (アルピット)」を通して、安全運転管理者の業務負担の削減に貢献してまいります。

^{*1} 1名あたりの料金。2年契約。

^{*2} 「検知器」を用いた記録の義務化は、世界的な半導体不足の影響で当面延期となっていましたが、2023年12月1日より義務化の方針が発表されました。

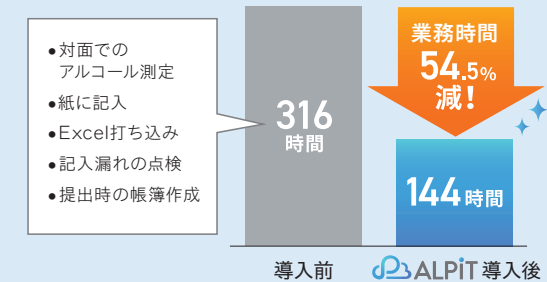
^{*3} 年間稼働日数245日、1事業所で30人の運転者を管理した場合を当社にて試算したシミュレーションです。

「ALPiT (アルピット)」の詳細はこちらからご覧いただけます ▶



アルコールチェックをクラウド管理で効率化

アルコールチェックに要する1年間の業務時間の比較^{*3}



POINT

1 毎日の検査がかんたん!

専用アプリからかんたんステップで検査結果を送信可能。



POINT

2 クラウドで記録を一元管理

全拠点の結果をクラウドに自動で記録。記録の手間は一切不要。



POINT

3 検知器代込み料金! 買い替えも不要!

検知器代(※年1台)込み! 検知器の寿命が近付いたら自動で新しい端末をお届け。



NEW
PRODUCT

新たにカメラとマイクを内蔵して使いやすくなった 「教育施設向け 電子黒板」2機種を発売

教育現場のICT化で活発な授業を推進！

教育施設向け

電子黒板



65型 IB-65UHD02B



75型 IB-75UHD02B



生徒の好奇心と創造力を育む 充実の機能

教育施設向けの電子黒板2機種を、新たにカメラとマイクを内蔵して発売しました。国が定める教育のICT化により、教育現場ではタブレットやプロジェクターなどの導入が進んでいます。近年、特に導入が進んでいるのは授業の効率化が図れる電子黒板です。従来の授業では板書し、それをノートに書き写すことに授業時間の大半がかかっていました。電子黒板であれば用意した資料を投影し、生徒にあらかじめ共有しておくことで、板書の時間の削減が可能。余剰時間でグループワークやディスカッションなど生徒参加型の授業が行えます。

今回発売した電子黒板は新たにカメラとマイクを内蔵し、オンライン授業や他校との交流など、学びの機会を提供します。また、画面に手書きで書き込めるため、話しながらポイントの強調やマーキングが可能です。さらにタブレットなどの端末からも画面に投影できるので、グループワークの結果を画面共有して発表するなど、双方向の授業が行えます。これにより、生徒の好奇心と創造力を育みながら、学びの場がより活性化していきます。

今後も映像機器をはじめ、照明・家具などの幅広い事業展開を活かして、より質の高い教育の実現に貢献してまいります。

電子黒板の詳細はこちらをご覧ください ▶

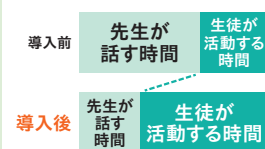


<電子黒板の3つのポイント>

■授業の板書を減らせる！

資料を投影することで、授業のたびに板書していた時間を減らせます。グループワークやディスカッションなどを増やして授業を活性化できます。

—授業時間の配分—



■手書きでポイントを強調！

画面に手書きで書き込めるため、話しながらポイントの強調や追加説明、マーキングができます。



■生徒の意見をすぐ投影！

タブレットなどの端末からも無線通信で画面に投影できるので、グループワークの結果を画面共有して発表するなど、双方向の授業を可能にします。

NEW
TOPIC

プロジェクター、人工芝、防球ネット… インドアゴルフ施設の整備はまるごとおまかせください

経験豊富なスタッフが 選定から施工までサポート

インドアゴルフ施設向けのプロジェクター特設ページを公開しました。さまざまなインドアゴルフ施設の整備を手掛けた経験豊富なスタッフが、お客さまの設置環境に最適なプロジェクターをご提案します。また、ゴルフ用人工芝国内シェアNo.1メーカーである「アイリスソーコー」の人工芝をはじめ、スクリーン、防球ネット、ティーアップ機、施設のLED照明など、インドアゴルフ施設の設備に関するトータルコンサルティングを行います。ぜひお気軽にご相談ください。

インドアゴルフ施設向けプロジェクター
特設ページはこちらをご覧ください ▶豊富な経験とラインアップで
ご要望にお応えしますNEW
PRODUCT

センサーで無駄な照明の点灯を減らして節電に！ 明るさ・人感センサー付LED一体型ベースライトを発売

1台で3つのモードに切り替え可能 学校の廊下や教室などに最適

アイリスオーヤマのLED一体型ベースライトラインクスシリーズから、新たに人感・明るさセンサー付きタイプを発売しました。人感センサーモード・明るさセンサーモード・常時点灯モードの3つのモードに切り替えができ、用途に応じた設定が可能です。外光や人通りに合わせて自動的に点灯／消灯（または減灯*）し、無駄な点灯を減らして節電に寄与します。さらに、一般社団法人日本照明工業会の規格（JIL5004「公共施設用照明器具」）にも準拠し、学校の廊下や教室などに最適な照明器具です。

*減灯は別売リモコンでの設定が必要です。

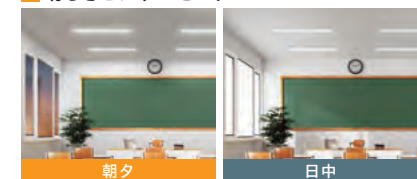


1 人感センサーモード



センサーで人の動きを感知して自動で点灯・消灯（または減灯*）できます。

2 明るさセンサーモード



センサーが明るさに反応し、周囲が明るくなると自動的に減灯。暗くなると自動的に点灯します。

※画像はイメージです。

これ以上はできないとあきらめていませんか？ 節電の課題とポイントとは

燃料価格の高騰などを背景として電力各社が相次いで電気料金の値上げを実施しました。さらに猛暑で電力使用量が増加し、節電は経済面・環境面など社会全体の喫緊の課題になっています。電力使用量の削減に関する企業アンケート*1では、企業規模に関わらず、さまざまな節電対策に取り組む姿が浮き彫りになり、特に電力使用量の多くを占める空調と照明に関する対応策が上位を占めました。今回はその空調と照明に関するアイリスオーヤマが考える節電術を紹介します。

節電の取り組みがSDGsにつながる

オフィスビルにテナントとして入居している場合、設備機器の更新など大規模な節電対策に踏み切れないことがあります。しかし、ビル全体の電力消費量のうち、60～70%はオフィス専有部に掛かっている*2と言われ、早急な節電対策が必要です。さらに節電対策はSDGsへの取り組みにつながるため、企業イメージ向上のためにもぜひ取り組みたいところです。そこでおすすめなのは、省エネ性能の高い最新のLED照明の導入です。ランプ交換のみで蛍光灯から乗り換えられる直管LEDランプなら原状復帰も容易で、60～70%の節電が可能。さらに無線制御方式の調光システム「ライコネックス」を導入すれば、快適な環境に照

*1 株式会社 帝国データバンク 調査 *2 東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)「オフィスの省エネ対策」令和2年12月発表より *3 電気用品安全法の技術基準より

夏の電力使用量の削減対策に関するアンケート ベスト11(複数回答)

出典：株式会社 帝国データバンク

対応策	全体	大企業	中小企業	小規模企業 (%)
こまめな消灯	67.4	74.5	66.4	66.7
クールビズの実践	48.0	70.1	44.7	36.2
消費電力の少ない製品・設備の導入	46.2	56.7	44.6	39.0
空調などの温度設定の見直し	39.5	51.0	37.8	35.7
オフィスの照明を落とす	22.7	28.0	21.9	23.6
休暇取得の推奨	8.3	11.5	7.8	6.1
製造機器稼働の節電工夫	6.4	8.3	6.1	5.0
稼働・営業時間の短縮	6.3	7.6	6.1	7.8
大手電力会社から新電力会社への変更	5.8	4.5	6.0	5.2
自家発電の設置または増加	4.5	6.4	4.3	1.9
商品棚や店舗の照明を落とす	3.6	1.9	3.9	3.3

明を調整しつつさらに高い節電効果を得られます。大掛かりな工事が不要のため、退去時にも大きなコストがかかりません。

利益に直結！ 今すぐできる節電術

自社ビルの場合も、消費電力の約1/4を占める照明のLED化が近道です。自社ビルでは、照明器具ごと最新のLED照明に交換することをおすすめします。照明器具の交換目安は8～10年間*3で、ランプ交換よりも導入費用はかかりますが、長期間使うことを考えればLED化と合わせた実施をおすすめします。導入コストを抑えたい場合はレンタル／リースプランの活用により、初期投資を抑えて導入翌月から電気代削減ができます。

医療施設でも 取り組める節電術

最後に、医療機関の節電術をご紹介します。人命を預かるため電源オフや使用を制限できる設備機器に限りがあり、さらに24時間稼働していることが影響します。そこで取り組みたいのは空調の節電です。AIが空調の運転を細かく制御して大きな節電を実現する「エナジーセーバー」なら、空調の設定温度はそのまま快適性を保ちながら節電できます。既設の空調機に後付けして設置できるので、大掛かりな工事による長期休館ができない医療機関に最適です。

その他にも、食品スーパーや工場・倉庫など、各業界に合わせた節電策をご用意しています。「どこから手を付けたいかわからない」のようなお悩みも気軽にご相談ください。

IRIS CHITOSE News!

アイリスグループでオフィスや教育・福祉施設向け家具・内装を手掛けるアイリスチトセの最新情報をお届けします！

お客さま事例

部署の壁を越えた交流で さらなる組織の一体化を

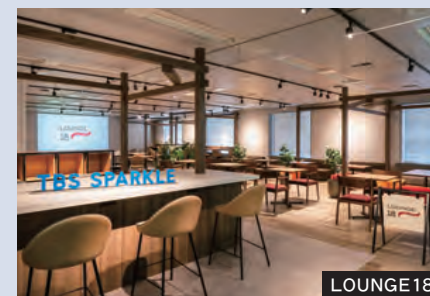
株式会社TBSスパークル(東京都)

報道・ドラマ・バラエティなどの制作を主に行っているグループ会社11社が2019年に統合して設立された株式会社TBSスパークル。さらなる組織の一体化を目指して、アイリスチトセが内装デザインや施工などを手掛けました。



オフィス改装に至った背景

今回、改装に至った背景は大きく2つあります。1つ目はTBSグループとして放送以外の事業を飛躍的に成長させるという経営方針のもと、部署間の交流をより深めて今までの価値観を超えたイノベーションを起こしていく必要があったこと。そして2つ目は社会的責任を果たすため、オフィスリニューアルによって社内のSDGsへの意識を高める狙いがあったことです。



またSDGsの観点では、モノを捨てずにシェアする「SHARE DOCK(シェアドック)」という場所を設置。番組制作時で余った備品や事務用品などを「SHARE DOCK」に寄付し、必要な人が自由に持ち出して使用できるサステナブルな取り組みを実施しました。



社内の一体化と SDGs達成に向けた改装

今まで部署をブロックで配置しており、部署間のつながりが少ない状況でしたが、今回の改装では「働き方によってブロックを分けること」に軸を置いてレイアウトを考えました。その一環として交流スペース「LOUNGE18」を設置し、カッコよすぎず心地よい場所を目指しました。

これからの「働く」について

改装後は働く場所を自由に選べるようにしたことで、従業員が働き方を工夫するような変化が起きました。TBSスパークルでは対面でのコミュニケーションを大切に、部署の壁を越えた交流がより盛んになるような仕組みを作り続けるなど、今後も柔軟にやりがいや働きがいを持てる会社を目指します。



【お話を伺った方】
株式会社TBSスパークル
ブランディング企画室・SDGs推進委員会委員長
宮崎 晶子 様ほか

詳しい資料はアイリスオーヤマBtoB事業Webサイトでダウンロードできます。

“節電”から始められるSDGs



オフィスの節電で利益改善！ 今すぐに取り組めるコスト削減術とは



医療機関でもできる “ノンストレス”節電アイデアを大公開！



【資料ダウンロードの方法】
下記Webページの「資料ダウンロード」より、フォームに必要事項を記入し送信してください。ご希望の資料のダウンロードが可能です。

応募フォームは
こちら



担当営業コメント



アイリスチトセ株式会社 MA第一支店
角田 樹 支店長

今回部署の壁を飛び越えた「さらなる一体化」と「SDGs」という2つのテーマのもと、できる限り皆さまが納得いただけるプランをご提案できるよう、事前のヒアリングや実態調査にいつも以上の時間をかけました。さらに部署・年齢関係なく多くの方々から伺ったご意見を真摯に受け止めてご提案しています。最終的には私自身、TBSスパークル様の一社員として扱っていただき、とても思いの詰まった案件となりました。

事例の詳細は
こちら



〔2016年発売〕

銘柄量り炊きIHジャー炊飯器

「米屋がつくる家電」として
斬新なアイデアの炊飯器を開発

2016年、当社は初めて炊飯器を発売しました。炊飯器の開発は、被災地の農業復興支援として精米事業に取り組んでいたことから始まり、その過程で得た米の研究成果を活かし「米家電事業」へ参入しました。

銘柄量り炊きIHジャー炊飯器には、研究から生まれた「銘柄量り炊き」技術を搭載。お米の銘柄と分量に応じて、最適な水の量を自動計算でき、常に正確な水量で炊けるのでお米のおいしさを最大限に引き出せます。また、炊飯器部分を取り外して卓上IHヒーターとしても使用可能。従来の炊飯器の枠にとられない斬新なアイデアは発売当初から注目を集めました。

現在では、真空釜タイプやインテリアに調和するデザインタイプなど、多様なラインアップを展開。今後も「米屋がつくる家電」として、使いやすさとおいしさを追求していきます。

初代の炊飯器「銘柄量り炊きIH炊飯ジャー炊飯器」（2016年発売）



必要な水の量を自動計算

下部はIH調理器として使用できる

Present

銘柄炊きIHジャー炊飯器 5.5合



炊き方で変わる。

お米本来の旨味とおいしさを感じられるこだわりの炊飯器です。

お米のおいしさを引き出す

お米の銘柄それぞれの粒の大きさや水分値に合わせた火力、加熱時間で炊き分けます。

銘柄炊き

好みに合わせた炊き方

かたさと食感を自由に掛け合わせる“お好み炊き”で、9通りの炊き分けが可能です。

50銘柄炊き分け



他46銘柄

※各銘柄は、各団体などの登録商標または商標です。

3通りのかたさ選択

やわらか ▶ ふつう ▶ かため

3通りの食感選択

もっちり ▶ ふつう ▶ しゃっきり

アンケートにお答えいただいた方に抽選でプレゼント！

銘柄炊きIHジャー炊飯器 5.5合
RC-IKA50-B

抽選で
3名様に
プレゼント

応募はこちらから

応募の締め切りは 2023年11月30日(木)です。
<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/ledinformation27/enquete/>
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



アイリスオーヤマ株式会社 B to B 事業グループ

〒105-0013 東京都港区浜松町2-3-1 日本生命浜松町クレアタワー19F

建設業許可番号：国土交通大臣 許可
・建築工事業（特-2）第24732号
・土木工事業、舗装工事業、鋼構造物工事業、内装仕上工事業（特-3）第24732号
・大工工事業、建具工事業、とび、土工工事業（特-4）第24732号
・電気工事業（般-2）第24732号
届出電気通信事業者 I-02-00944

●製品の色は印刷のため実際の色とは異なる場合があります。
●製品の仕様・発売日は予告なく変更することがあります。

本誌に掲載の写真・文章・イラストの無断転載はご遠慮ください。

本誌掲載内容、製品のお問い合わせは
TEL 022-253-7095

本誌掲載の詳しい内容は当社ホームページでご覧いただけます。

アイリスビジネスインフォメーション

検索



ビジネスの旬な情報や納入事例をお届けしています

アイリスオーヤマ B to B 事業グループ で検索！

